

# 掛川公民館

## 1 努力目標

- 掛川地区住民相互の親睦を深め、教養を高める活動をめざす。
- 地域に根ざした生涯学習の事業をすすめる。
- 若きリーダーの育成と組織の充実を図る。



## 2 運営組織

総務部会……………正副館長、正副運営委員長、会計、各正副専門部長、及び事務協力員の14名で構成し、各種事業の企画・立案を行う。

運営委員会……………掛川学区内の各種団体（自治会・下半田川婦人部・定光寺町女性防火クラブ・自警団・小学校PTA）の役員及び学識経験者で構成した60名以内の運営委員で、事業計画の決定、事業結果の報告、その他事業運営の重要な事項について協議・決定する。

専門部会……………事業の効率的な運営を図るため専門部会を設置し事業の詳細について協議・運営を行う。

- ①総務部……………事業の立案・企画の推進
- ②広報文化部……………広報・教育活動の推進
- ③社会体育部……………体育活動の推進
- ④女性部……………女性活動の推進

## 3 活動状況

### ◎主な事業

#### 《市の補助事業》

生涯学習講座5事業で12回、勤労青少年教養講座を1事業で5回行いました。  
新型コロナウイルス感染拡大防止が徐々に収まり計画した講座は全て開催できました。  
残念ながら、公民館独自の事業では、メインの公民館まつりが開催できませんでした。  
これらの事業概要については次項をご覧ください。

#### 《公民館独自の事業》

- スポーツ大会…子ども卓球大会（中止）  
グラウンドゴルフ大会〔10月15日（土）15名参加〕  
ビーチボール大会〔10月16日（土）10名参加〕
- 公民館まつり…（中止）
- 二十歳を祝う会…式典・記念写真・恩師と語る会 1月8日（日）  
〔二十歳の方8名のうち7名出席、1名リモートでの参加〕
- 公民館だより発行……………4、5、7、9、11、12、1、2月の10日発行〔8回全戸配布〕
- 公民館周辺草刈……………4回〔5月・6月・8月・9月〕

## 4 生涯学習補助事業の概要

### 「掛川里山環境塾講座」 全4回開催(掛川地域力向上委員会と共同で行った)

コロナウイルス感染拡大が心配されましたが、4回すべて開催できました。  
草刈り作業に入る前、エンジン刈払機の点検整備、草刈りの重要性、倒木処理、  
使用する刈払機の刃の使い分けについて学びました。

#### 第1回 刈払機の点検整備について・環境整備

令和4年5月21日(土) (参加者34名)

#### 第2回 草刈りの重要性について・環境整備

令和4年6月25日(土) (参加者36名)

#### 第3回 倒木処理について・環境整備

令和4年7月30日(土) (参加者33名)

#### 第4回 刈払機の刃の使い分けについて・環境整備

令和4年9月10日(土) (参加者35名)



草刈りの様子

### 「史跡探訪ウォーキング講座」 全2回(掛川地域力向上委員会と共同で行った)

#### 第1回 “中馬街道” を歩く (参加者21名)

開催日： 令和4年11月5日(土)

講師： 郷土の歴史と文化を広める会

掛川地域力向上委員会との共催で昨年に引き続き歴史の道「中馬街道」を歩く講座を開催しました。

講師として郷土の歴史と文化を広める会の方4名が参加をしていただき、説明を聞きながら雨沢峠～白岩坂瀬坂を暖かな日差しの中、木漏れ日が降り注ぐ林道を歩きました。



中馬街道

#### 第2回 “愛岐トンネル群” を歩く (参加者21名)

開催日： 令和4年12月3日(土)

講師： 水野 友道館長

集合場所の定光寺公園(駐在所前)から出発し、定光寺坂を下り、旧国鉄中央線の愛岐トンネル群3号～6号間約1.7キロを歩きました。

途中オカリナやウクレレグループによるイベントや地域の特産品の出店もあり大変賑わっていました。

紅葉は終盤でしたがトンネルや遊歩道からの景色は素晴らしいものでした。



6号トンネル(東側入口)

## 「掛川子ども米づくり体験学習」

開催期間 2022年10月 (延べ参加者 85名)

全体の主旨 子どもたちが、年間を通しての米づくりを体験することによって、農業と食の文化への理解を深めるとともに、日々の食事への感謝の気持ちを育てる。また、講師の先生や地域のボランティアの力を借りて、子どもたちが正しい米づくりを学習できるようにする。さらに多くの大人との協働を通して、感謝の気持ちと地域愛を育てる。

### 第1回 稲刈り・はざかけ (参加者 44名)

10月13日(木) 講師：冬木 裕 場所：掛川小学校学習田

学習田の稲刈りを講師の先生の指導の後、行いました。小学生、保護者、地域の参加者の方が鎌を使って稲を刈り取り、わらひもで縛って束にしてはざかけし、天日干しにしました。

### 第2回 脱穀・粃すり (参加者 41名)

10月27日(木) 講師：冬木 裕 場所：掛川小学校学習田

脱穀・粃すりを講師の先生の指導の後行いました。小学生、保護者、地域の参加者の方が昔の道具である足踏脱穀機を使ったり、唐箕とうみを使ったりして作業をしました。昔の道具を使う貴重な体験をしました。

※〔唐箕とうみ：白などで粃殻をはずしたあと、風力を起こして穀物を粃殻・玄米・塵などに選別するための農具〕

## 「地産地消講座」 全2回

新型コロナウイルス感染症が心配されましたが開催することができました。

### 第1回 うどん打ち教室 (参加者 25名)

令和5年1月14日(土)午前10時～正午

講師、助手数名で前日の晩1時間ほど足踏みして仕込み、一晚熟成したうどんの生地を再度足踏みし、板の上で麺棒を使い厚さ3～4ミリまで伸ばし、生地を5～7ミリ程の幅に切りました。今回もコロナ禍のためそれぞれ持ち帰りました。



うどんを切る様子

### 第2回 おこしもの教室 (参加者 27名)

令和5年2月4日(土)午前10時～正午

感染対策を行って、当日の朝9時から有志の方で米粉を練り準備しました。様々な型を使い色とりどりのおこしものを沢山作ることができました。

蒸籠で蒸したおこしものは持ち帰り、自宅で食べていただきました。



おこしものが完成

## 5 勤労青少年教養講座の概要

教室・講座	もの作り教室
開催期間	2022年6月～8月
開催回数	全5回
延べ受講者数	古布で小物づくり教室 54名

**【もの作り教室】** 会場：掛川公民館  
「古布で小物づくり教室」5回（延べ参加者 54名）  
講師：若杉 スエ

古布を使った椿のブローチづくりや手提げづくりを講師指導の下、和気あいあい細かい作業に没頭し作品を完成させました。

令和5年2月に開催された公民館大会・作品展には、この講座で作られた作品を展示することができました。



椿のブローチ作りの様子



完成間近の手さげ